

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 6年 1月10日更新

事務事業名		社会を明るくする運動事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	総務部	課長名	齋藤 和広
	施策	17	防犯対策の推進			所属課	安全安心課	担当者名	三谷 三恵
	施策の柱	53	防犯意識の高揚と地域防犯対策			所属班	交通防犯対策班	(内線)	1242
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 4	事業連番 10032	根拠法令			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築くため、啓発を行うもの。 昭和26年7月犯罪の防止と犯罪をした人たちの立ち直りには、一般市民の理解と協力が不可欠であるという認識を深めた法務府(現在の法務省)は、この啓発活動を将来とも継続していく必要があるとして、“社会を明るくする運動”と名付け、国民運動として世に広げることとなった。 市において推進委員会を設置し、青少年育成会議と一緒に推進大会を実施し、各種街頭啓発活動を実施している。
【業務の流れ】	・実施計画の作成、推進委員会の開催、啓発運動に伴う各商店への依頼キャンペーン用品の申し込み、支払い、用品の配布、市内全域での広報活動作文コンテストの実施(学校への依頼、受付、審査依頼、報告)、広報誌への掲載
【主な予算費目】	・報償費(社会を明るくする運動推進委員) ・需用費(消耗品費)
【意見や要望】	・推進委員より、SNS等を活用した住民への啓発強化や、作文コンテスト応募校の格差をなくすための取組強化が必要との意見があった。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
社会を明るくする運動推進委員会を設置し、各団体と連携し広報活動や作文コンテスト等を実施し本運動の推進を図った。今年度新たに、啓発ブースの設置、ホゴちゃんぬりえの配布、保育園への周知啓発などに取り組んだ。	社会を明るくする運動推進委員会を設置し関係団体と連携し、広報誌・広報車・ホームページなどでの広報活動、街頭活動や作文コンテストなどの啓発を実施する。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
→ イ: 運動関連行事数		啓発活動で使用する消耗品の見直しによる需用費(消耗品費)の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位) 人	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
・市民	→ イ: 市民	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位) 団体	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
・本運動について理解してもらう	→ イ: 本事業に参加した団体数	
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
・本運動について理解してもらうことを、事業に参加した団体数で判断するもの。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	2年度実績(決算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	4年度実績(決算)	5年度目標(当初予算)	6年度予定	7年度見込	8年度見込	
① 活動指標	ア 件		4	14	12	17	17	17	17	17	
	イ										
② 対象指標	ア 人		63,189	63,841	64,614	64,453	65,500	66,391	67,270	68,409	
	イ										
③ 成果指標	ア 団体		9	9	9	10	9	9	9	9	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	121	174	200	175	199	200	200	200
		(A) 事業費計	千円	121	174	200	175	199	200	200	200
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	10	10	10
		正規職員従事人数	人	5	5	6	3	6	6	6	6
延べ業務時間	時間	230	280	280	270	280	280	280	280		
(B) 人件費計	千円	906	1,094	1,115	1,027	1,115	1,115	1,115	1,115		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,027	1,268	1,315	1,202	1,314	1,315	1,315	1,315		

